

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年 5月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(A)注入水流量指示計後弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	5月3日
2	3号機	換気空調補機冷却系冷水温度指示切替スイッチにおいて、動作不良(チャンネル「5」のボタンが選択され固着状態であり、他のボタンが選択できず)が認められたため、当該スイッチ部を点検・修理。	GⅢ	5月5日
3	4号機	活性炭式希ガスホールドアップ建屋給気処理装置室入口扉固定用ハンドルにおいて、折損(6箇所のうち1箇所)が認められたため、当該ハンドルを修理。 なお、空気の流れ込みがないことから扉の閉止状態に問題はない。	GⅢ	5月2日
4	4号機	換気空調系タービン建屋給気ファンにおいて、出口流量制御器(2台のうち1台)の動作不良(出力が100%であるのに対し、開度が0度)が認められたため、当該制御器を点検・修理。 なお、もう1台の制御器にて制御中であり、ファンの運転に支障はない。	GⅢ	5月5日
5	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材供給ポンプにおいて、軸封部より固化材の漏えい(約3時間に1滴程度)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、応急処置として、当該軸封部下部に受け皿を設置済み。	GⅢ	4月30日